

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

令和5年産水稲におけるトビイロウンカおよび コブノメイガの発生予測について

トビイロウンカ及びコブノメイガのトラップでの捕獲状況（表1）等に基づき、各世代の発生予測図（図1、2）を作成しました。ついては、各地域における発生状況の把握や防除の検討にあたっての参考としてください。

なお、本発生予測図については、今後の気象経過等に応じて更新します。最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認してください。

記

1. トビイロウンカ

1) 飛来状況

- (1) トラップ調査（表1）や気象解析の結果等から、6月30日～7月3日頃、7月7日～9日頃に飛来があったと考えられる。
- (2) 嬉野市のライトトラップでの6月1日から7月25日までの総捕獲数（2023年は7月24日まで）は、10年間（2014～2023年）の中では4番目に多い。

2) 今後の発生

- (1) 福岡管区气象台が7月25日に発表した九州北部地方の3か月予報によると、8月から10月の気温は高いと予想されており、多発生の条件となっている。

3) 防除対策

- (1) 本種に対しては、幼虫ふ化揃い期の防除効果が最も高い。
- (2) 本種の発生状況は、圃場外からの観察では確認できない。また、田植え時期に加え、品種、地域およびこれまでの防除の違い等によって、圃場ごとに発生状況は大きく異なる。このため、発生予測図（図1）を参考にし、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。

2. コブノメイガ

1) 飛来状況

- (1) トラップ調査（表1）や気象解析の結果等から、6月21日頃、6月30日～7月3日頃、7月7日～9日頃に飛来があったと考えられる。

2) 今後の発生

- (1) 福岡管区气象台が7月25日に発表した九州北部地方の3か月予報によると、8月から10月

の気温は高いと予想されており、多発生の条件となっている。

3) 防除対策

(1) 本種に対しては、幼虫ふ化揃い期（発蛾最盛期の7日後頃）の防除効果が最も高い。

(2) 田植え時期に加え、品種、地域およびこれまでの防除の違い等によって、圃場ごとに発生状況は大きく異なる。このため、発生予測図（図2）を参考にし、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。

表1 イネウナカ類・コブノメイガのトラップ捕獲状況(2023年)

月	日	トビイロウンカ					セジロウンカ					コブノメイガ							
		佐賀県		長崎県			佐賀県		長崎県			佐賀県			長崎県				
		佐賀市 ネット トラップ	嬉野市 ライト トラップ	諫早市 ライト トラップ	諫早市 トラップA	諫早市 トラップB	佐賀市 ネット トラップ	嬉野市 ライト トラップ	諫早市 ライト トラップ	諫早市 トラップA	諫早市 トラップB	佐賀市 フェロモン トラップA	佐賀市 フェロモン トラップB	神崎市 粘着トラ ップ(20W 蛍光灯)	伊万里市 粘着トラ ップ(20W 蛍光灯)	白石町 粘着トラ ップ(20W 蛍光灯)	武雄市 粘着トラ ップ(20W 蛍光灯)	諫早市 フェロモン トラップA	諫早市 フェロモン トラップB
6月	1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	17日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	21日	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	22日	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	23日	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	24日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
	25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29日	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30日	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0
7月	1日	0	12	0	0	0	0	70	1	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0
	2日	0	0	0	0	0	0	58	0	0	0	0	0	0	0	0	10	4	0
	3日	0	15	0	0	0	0	75	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	0
	4日	0	4	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	10	3	0
	5日	0	19	0	0	0	0	1	23	19	0	0	0	0	0	0	5	3	0
	6日	0	3	0	0	0	0	0	43	31	2	0	0	0	0	0	0	3	0
	7日	0	4	0	0	0	0	2	6	0	4	0	0	0	0	1	0	4	0
	8日	0	14	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
	9日	0	3	0	0	0	0	1	16	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	10日	0	0	1	1	0	0	0	15	6	0	0	0	0	0	0	1	3	0
	11日	0	2	0	0	0	0	1	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12日	0	2	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	13日	0	4	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
	14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	18日	0	0					0	0			0	0				0	0	0
	19日	0	0					0	0			0	0				0	0	0
	20日	0	0					0	0			0	0				0	0	0
	21日	0	0					0	0			0	0				0	0	0
	22日	0	0					0	0			0	0				0	0	0
	23日	0	0					1	0			0	0				0	0	0
	24日	0	0					0	0			0	0				0	0	0

注1) ウナカ類: 佐賀市のネットトラップは、農業試験研究センターで調査。嬉野ライトトラップ(予察灯)は農業技術防除センターで調査。
 注2) コブノメイガ: 神崎市、白石町、伊万里市、武雄市は防除員が調査。佐賀市のフェロモントラップは農業試験研究センターで調査。
 ※長崎県のデータは、長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室提供。

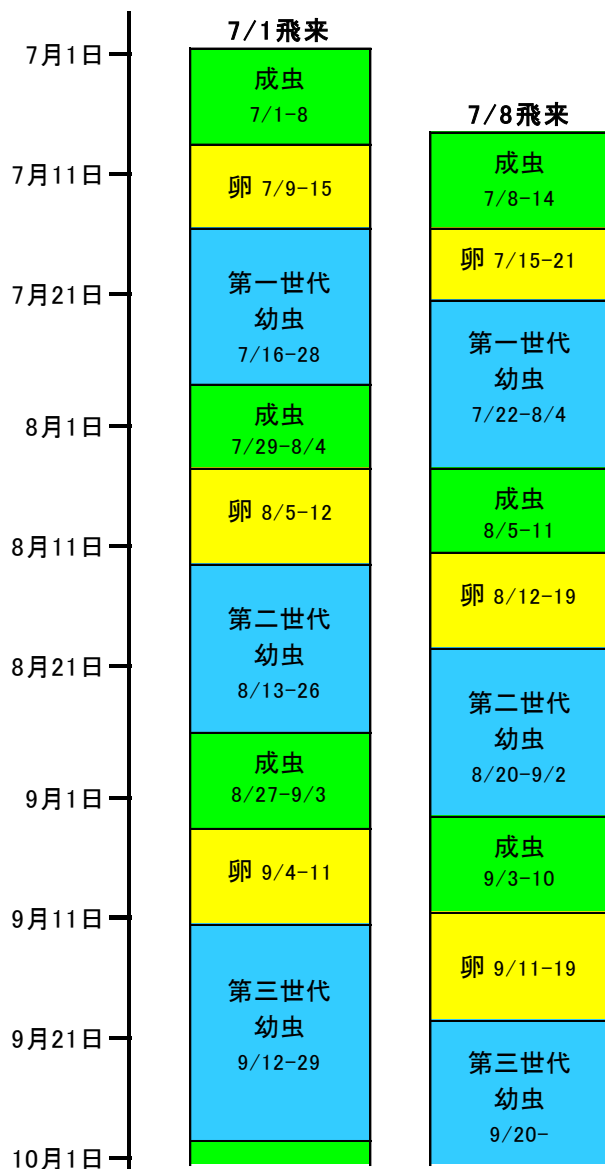


図1 トビイロウンカ各世代の発生予測(第2版、2023年7月25日作成)

1. 6月30日～7月3日頃(図では7月1日)、7月7日～9日(図では7月8日)の飛来虫を起点とし、佐賀市川副町の気温データより算出した有効積算温度(7月25日以降は平年値)を基に作成した。
2. 田植え時期、品種等の違いによって、本虫の発生量は異なるので、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。
3. 今後の気象経過等に応じて、**本図は随時、更新するので、最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認する。**

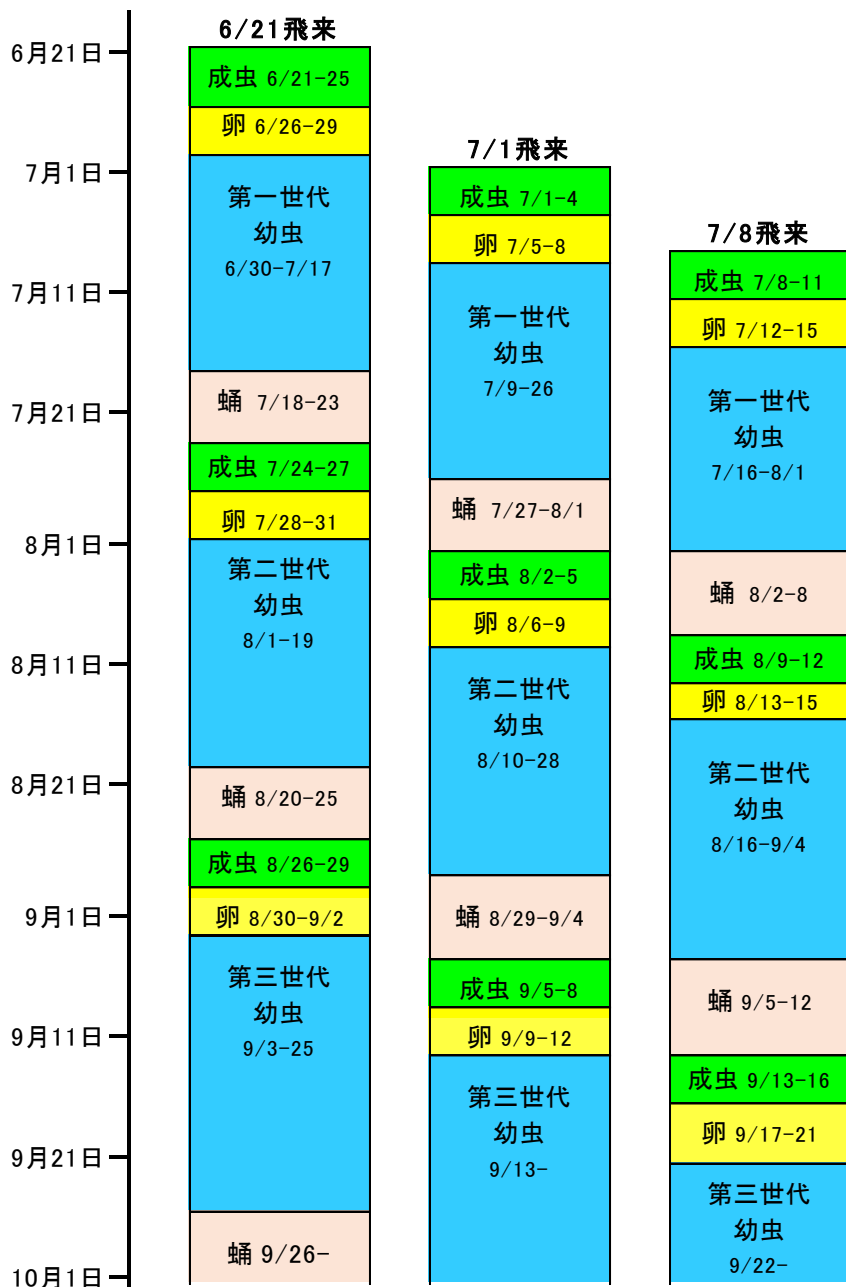


図2 コブノメイガ各世代の発生予測 (第1版、2023年7月25日作成)

1. 6月21日頃、6月30日～7月3日頃(図では7月1日)、7月7日～9日(図では7月8日)の飛来虫を起点とし、佐賀市川副町の気温データより算出した有効積算温度(7月25日以降は平年値)を基に作成した。
2. 田植え時期、品種等の違いによって、本虫の発生量は異なるので、必ず圃場ごとの発生状況を確認したうえで、防除対策を講じる。
3. 今後の気象経過等に応じて、本図は随時、更新するので、最新情報は、農業技術防除センターのホームページで確認する。

連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病害虫防除部

〒840 - 2205 佐賀市川副町南里 1088

TEL (0952)45 - 8153 FAX (0952)45 - 5085

Mail nougyougijutsu@pref.saga.lg.jp

ホームページアドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html>

防除のてびき掲載アドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321928/index.html>

防除セQRコード* てびきQRコード*

